

第9回 令和2（2020）年度会員施設との合同防災通信訓練 アンケート結果

開催日 令和2（2020）年9月8日（火）、9日（水）、10日（木）

参加施設 21施設

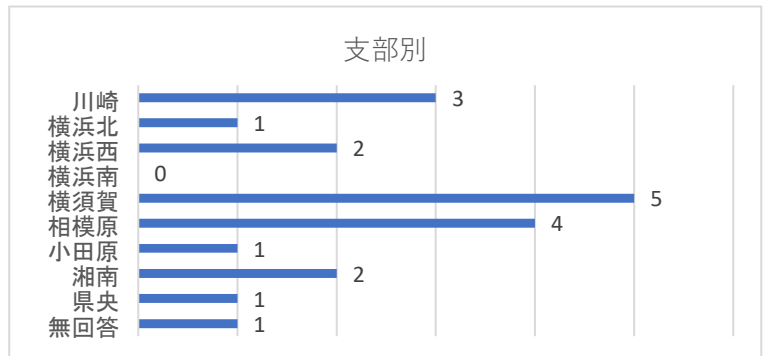
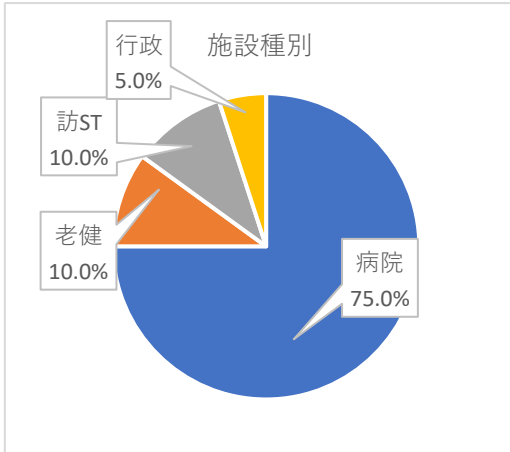
アンケート回収 20施設（回収率95.2%）

1-1) 施設種別

病院	15
老健	2
訪ST	2
行政	1
合計	20

1-2) 支部

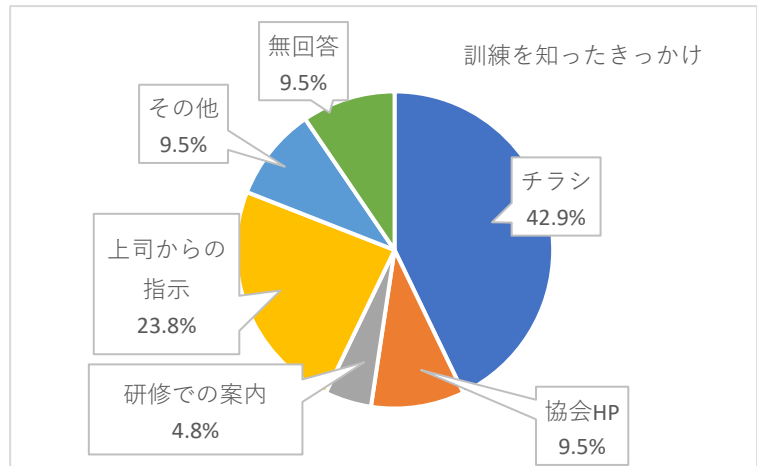
川崎	3
横浜北	1
横浜西	2
横浜南	0
横須賀	5
相模原	4
小田原	1
湘南	2
県央	1
無回答	1
合計	20



2. 訓練を知ったきっかけ（複数回答）

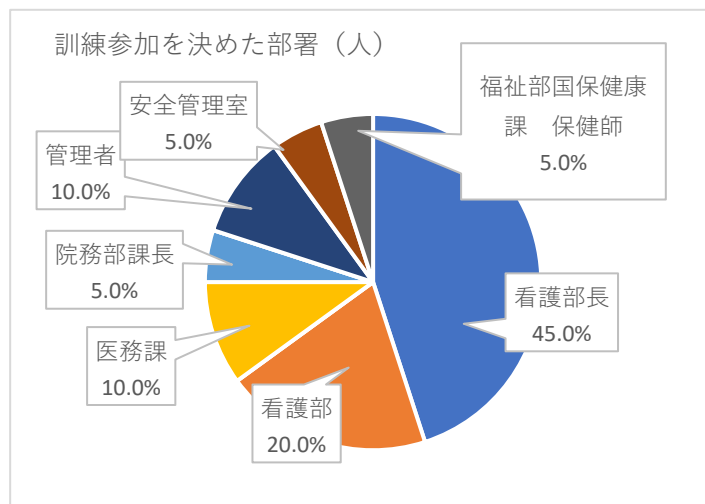
チラシ	9
協会HP	2
研修での案内	1
上司からの指示	5
その他	2
無回答	2

その他：川崎市看護協会 災害担当者
県の保健所から紹介



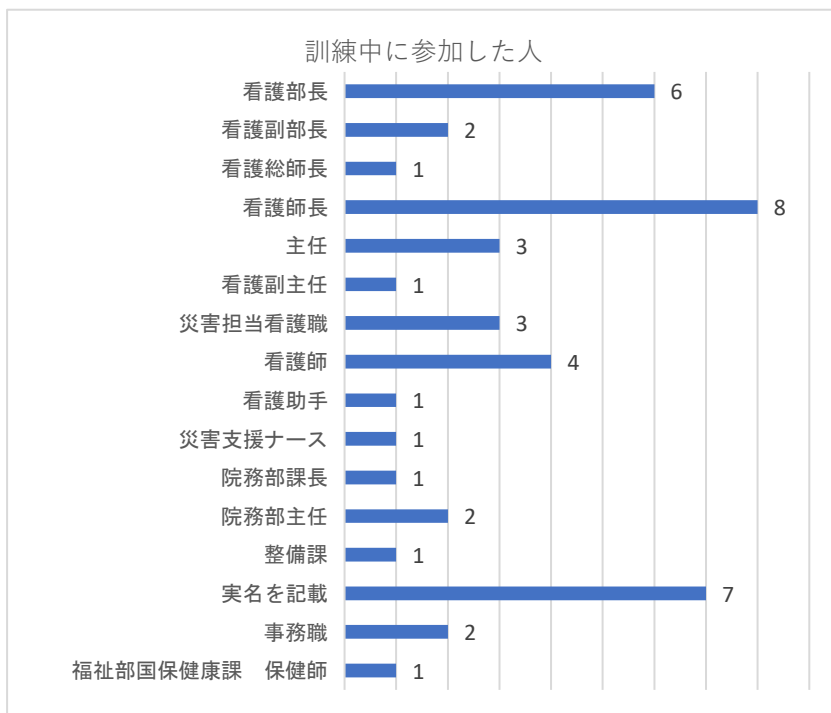
3. 訓練参加を決めた部署（人）複数回答

看護部長	9
看護部	4
災害担当・災害委員会	0
医務課	2
院務部課長	1
地域保健課 課長	0
管理者	2
安全管理室	1
福祉部国保健康課 保健師	1



4. 訓練中に参加した人（複数回答）

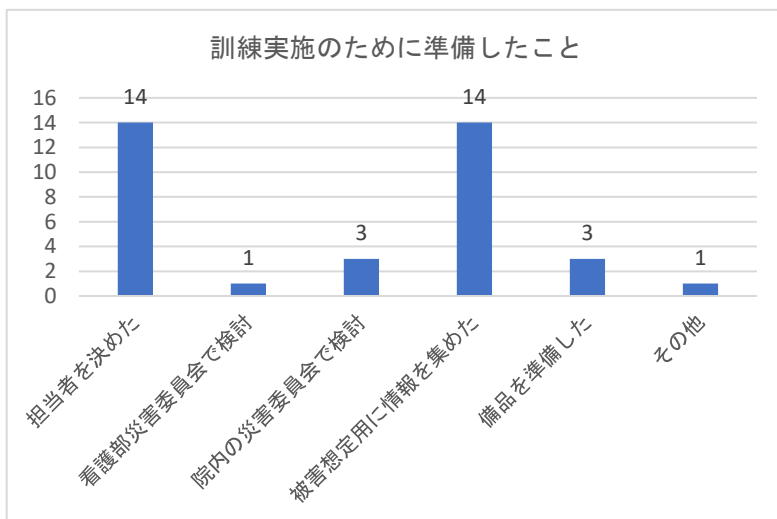
看護部長	6
看護副部長	2
看護総師長	1
看護師長	8
主任	3
看護副主任	1
災害担当看護職	3
看護師	4
看護助手	1
災害支援ナース	1
院務部課長	1
院務部主任	2
整備課	1
実名を記載	7
事務職	2
福祉部国保健康課 保健師	1



5. 訓練実施のために準備したこと（複数回答）

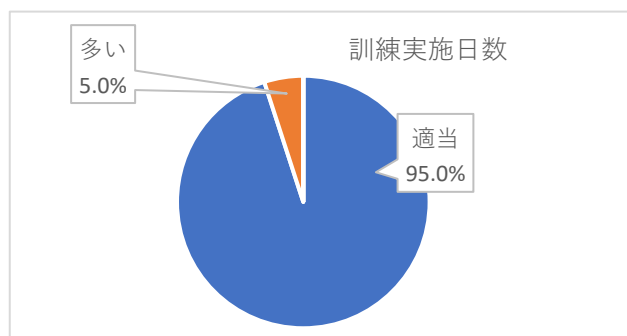
担当者を決めた	14
看護部災害委員会で検討	1
院内の災害委員会で検討	3
被害想定用に情報を集めた	14
備品を準備した	3
その他	1

その他：当日スケジュールの作成



6. 訓練実施日数について

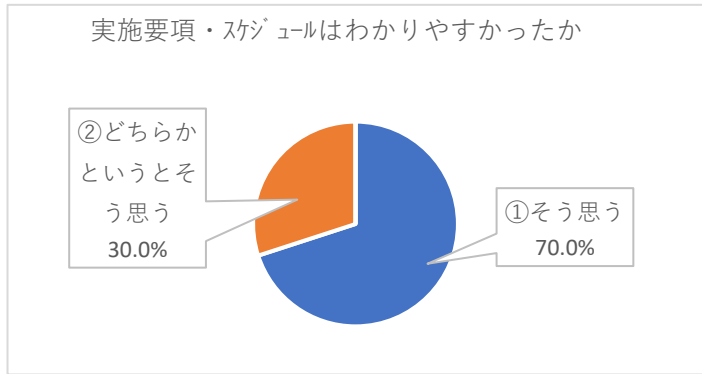
適当	19
多い	1
短い	0
その他	0
無回答	0
合計	20



7. 事前配布資料について

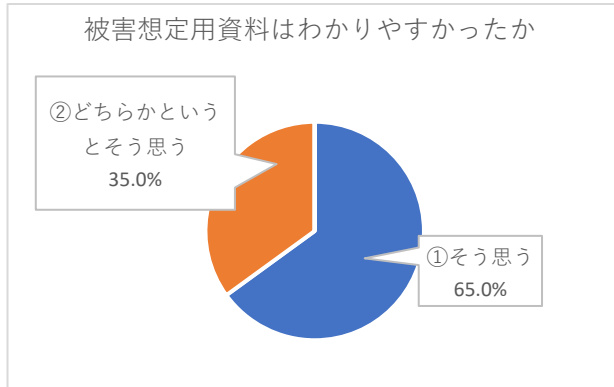
1) 実施要項・スケジュールはわかりやすかったか

① そう思う	14
② どちらかというと思う	6
③ どちらかというと思わない	0
④ そう思わない	0
合計	20



2) 被害想定用資料はわかりやすかったか

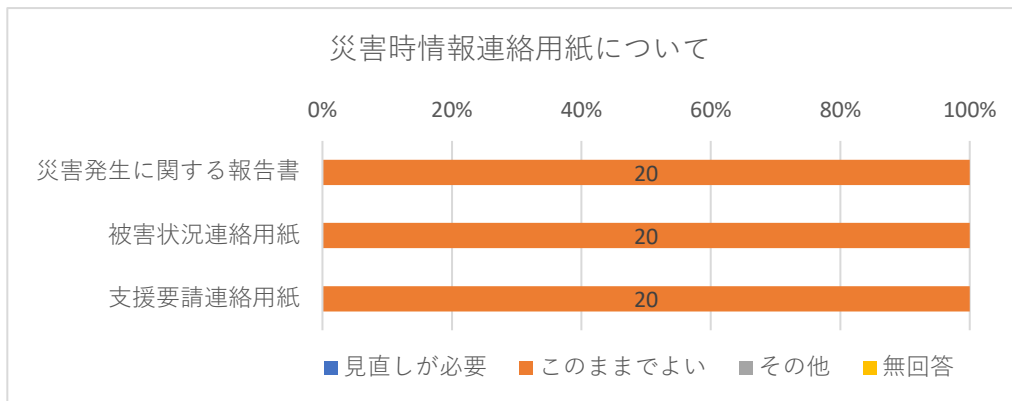
① そう思う	13
② どちらかというと思う	7
③ どちらかというと思わない	0
④ そう思わない	0
無回答	0
合計	20



8. 災害時情報連絡用紙について

	見直しが必要	このままで良い	その他	無回答	合計
① 災害発生に関する報告書	0	20	0	0	20
② 被害状況連絡用紙	0	20	0	0	20
③ 支援要請連絡用紙	0	20	0	0	20

- ② このままで良い 理由：初めての経験だったため、その通りに記入した
 ：自由記載欄に伝達したい内容は記載できた
 ：必要な情報が速やかに記入できる
- ③ このままで良い 理由：経験がないため、どのように記入してよいかわかりにくかった
 ：伝達したい内容は記載できた

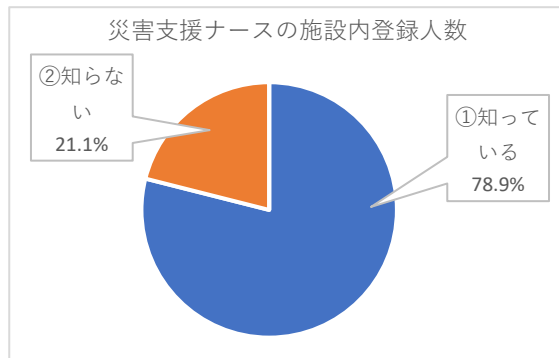


9 災害支援ナースの施設内登録人数を知っていますか？

①知っている	15
②知らない	4
③その他	0
無回答	1
合計	20

施設内の災害支援ナースの人数

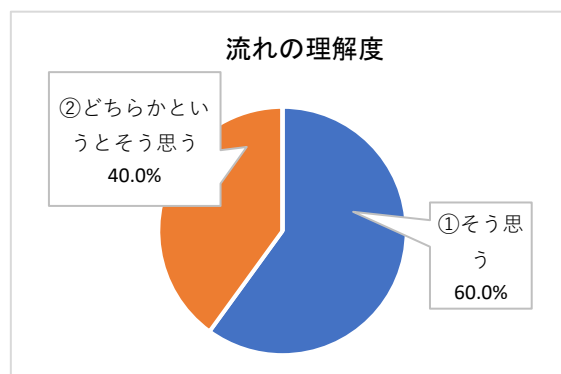
0人 (3)、1人 (8)、2人 (1)、3人 (2)
7人 (1)、



10 災害初期の被害状況報告から災害支援ナース支援要請までの流れが理解できましたか？

①そう思う	12
②どちらかというと思う	8
③どちらかというと思わない	0
④そう思わない	0
合計	20

①の理由：タイムスケジュールに沿って実際の流れがを体験し、理解できた。



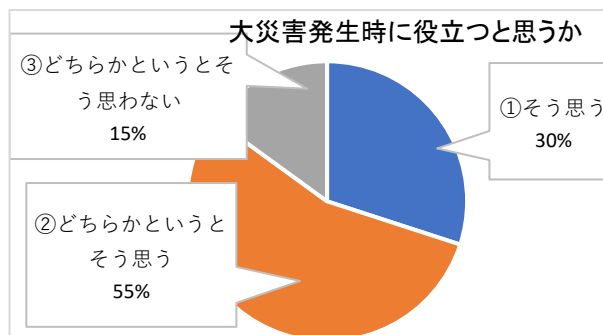
11 今回の合同通信訓練は、実際の大災害発生時（震度6以上）に役立つと思いますか？

①そう思う	6
②どちらかというと思う	11
③どちらかというと思わない	3
④そう思わない	0
合計	20

①の理由：神奈川県及び自施設の被害状況の情報共有と、必要な準備や支援要請に役立つと考えます。

②の理由：発災直後～3日までは通信はできない（病院の状況がわかりはじめた段階からの通信となる可能性が考えられる）
：看護協会以外にも情報を取り合う事が想定されるので実際に連絡できるかが心配

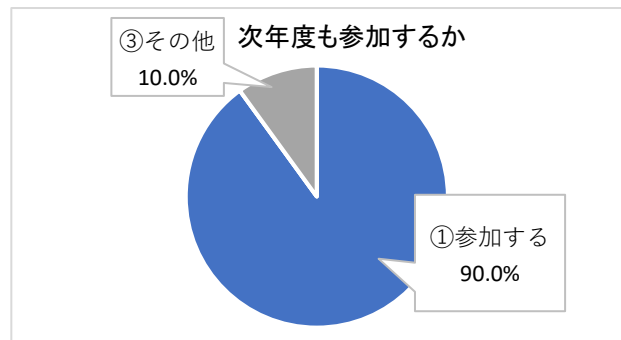
③の理由：FAX利用のため
：今回の想定が台風によるもだったので震度6弱以上の災害と当院の被害状況異なると思うため



12 来年も合同通信訓練に参加しますか？

①参加する	18
②参加しない	0
③その他	2
④無回答	0
合計	20

- ①の理由：訓練の体験者を1人でも多くして、災害時に役立てたい。
：被害を想定した看護部の体制作りや管理者、スタッフの危機管理を見直していく良い機会となる。
- ③の理由：検討



13 その他、意見・感想

- ・情報共有のためのツール（FAX、メールなど）使用できない場合の策を検討しておくことも必要だと思う。
- ・災害時の具体的な想定があったので、対応等を考えることができた。災害支援ナース依頼は考えたことがなかったので良い機会となった。
- ・支援Nsの支援要請の方法が理解できました。今後、看護部として、支援Nsの受入れ体制を構築していくことが必要だと思いました。
- ・今回の想定で、当院はほぼ電気が使用できる状態と考え、訓練をすすめました。電気が使用できない状態では、訓練の内容が大きく異なっていたと思います。またFAXなども使用できない状態を想定した訓練も必要だと感じました。鎌倉、横須賀地区の被害が少ない想定でしたので、今後、県内全域の被害を想定していただけるよう希望いたします。
- ・今回、訓練に参加させていただき、ありがとうございました。今年度、看護部防災対策チームの活動内容をこの訓練を通してより明確な目標設定（不備な点）に見直しを行い、実践へつなげていきたいと考えます。
- ・初めてのことでとまどいましたが、良い経験になりました。また近いうちに来るであろう災害時に自分達の役割を円滑に行動に移すことができるように日頃の訓練の重要性を実感しました。
- ・訓練では、通信手段をメール、FAXと事前に決めています。実際の災害時の通信手段はどのようになりますか。当院では訓練用にPCを用意しているため、災害時に使用できるPCとは限りません。
「神災1」の情報源に他の医療施設や消防、自衛隊の情報をのせることはできないでしょうか。
電車、道路などはニュースで知ることができます。
- EMISの活用はしますが、協会からも他の施設情報があると役立つのではないかと思います。
- ・災害時の医療救護に関する担当部署のため、参加させていただきました。医療救護所への看護師派遣をいただけたら、大変ありがたいです。また、今回は全体のイメージがつかめないままの参加だったため当方、他職員との情報共有など課題もありました。